

城上小学校だより「山と川と人とつながるたくましい子供」



ふるさと



学校 HP は、こちらからもご覧頂くことができます。

T E L 0996-30-0593

令和7年1月20日(月)発行

「世の中、上には上がある」

校長 米丸 寛之

新年おめでとうございます。

3学期が1月8日(水)にスタートし、早いもので約2週間が過ぎようとしています。今学期は、その年度の総まとめと同時に次年度の準備の学期となります。始業式では、2人の代表児童(4年:岩下大器さん、5年:立野十希子さん)が、そのことをしっかりと意識して、堂々と目標を述べてくれました。

さて、道場六三郎さんを御存知でしょうか。約30年前にあったテレビ番組「料理の鉄人」の「和の鉄人」で、鰹節、昆布をふんだんに使った出汁を「命の出汁」と名づけられていた方と言えば、思い出された方もいらっしゃるのではないかと思います。



「料理の鉄人」は、「和・中華・フレンチの鉄人」3人のいずれか1人が、挑戦者と制限時間内に料理を競い合うもので、様々な食材が、鉄人や挑戦者の包丁さばきや想像力によって芸術的な料理に変わっていくところ、鹿賀丈史美食アカデミー主宰の「甦るがいい、アイアンシェフ!」や「アレ・キュージーヌ!」の独特な掛け声などが話題となりました。



今回のタイトル「世の中、上には上がある」は、道場さんの座右の名です。いくつになっても慢心することなく、向上心を失わずにいること、面子やプライドにこだわらず、他人や様々な物事から学ぼうとする意欲をもつことが自分を成長させ、食する人が喜び、満足していただけることにつながっていくという考えからです。「料理の鉄人」で、料理対決27勝3敗1分の圧倒的な強さを誇った道場さんが大切にされているものが、「謙虚さ」や「学ぶ姿勢」であることに、それらの重みを深く感じました。

令和7年になり、児童の皆さんは、自分がワクワクする目標を掲げたことと思います。目標の達成に向けて取組を続けていく中で、精神的にも体力的にもきつい時があると思いますが、努力を続けた先には、必ず、新しい景色があり、新たな自分があります。素直な心で、向上心を失わず、目標の達成に向けて充実した日々を過ごし、「今年も素晴らしい年だった」と笑顔で年末を迎えられるようにしてほしいと思います。併せて、頑張っていく児童を、学校と保護者や地域の皆様と一緒に支え、導いていければと思います。

令和7年も、どうぞよろしくお願いします。

※ 道場さんは現在94歳で、YouTubeチャンネルで「鉄人の台所」を配信するなど、新しい挑戦を続けられています。

※ フレンチの鉄人:坂井宏行さんは、鹿児島県出水市出身です。そのことを知った時は驚きと同時に嬉しさもあり、対戦する時は必ず応援していました。坂井さんの料理の原点は、少年時代に猟師が食べさせてくれた獅鍋だそうです。



＜カンガルー事業～いのちをはぐくむ授業＞

12月11日（水）の3・4校時に、5・6年生が、カンガルー事業～いのちをはぐくむ授業～を行いました。当日は、助産師の原田佳代さんにお越しいただき、「いのちってなあに？」というテーマで、男女の体の違いや、命の伝え方、子宮の中で胎児がどのように育っていくのかなどを話していただきました。たくさんの資料や実物大の人形などをつかっての説明は、とても分かりやすかったです。今回の授業を通して、「自分の命」も「つないでいく命」も共に大切な命であることやその命を守るためには正しい知識を持ち、正しく判断し、行動することが大切だということを教えていただきました。

当日は、保護者の方にも参加いただき大変有意義な時間を共有することができました。講師の原田さん、参加いただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



【児童の感想】（抜粋）

- ・ お母さんが、私や兄弟を生むまでどんな苦勞をしたかよく分かりました。
- ・ 「私を生んでくれてありがとう」と思いました。
- ・ 多くの人たちが命のリレーをしてきたから僕たちが生まれてきたと思いました。
- ・ これからも人と比べずに「自分は自分なんだ」と思いながら生きていきたいと思いました。



【校内書初め会】

1月9日（木）に校内書初め会を行いました。児童は一画一画集中して手本を見ながら硬筆や毛筆に取り組んでいました。書初め会の間、校内には「春の海」が流れ、厳かな雰囲気での書初め会となりました。

書き上げた作品は各教室に掲示してあります。お越しの際に是非ご覧ください。



「初等中等教育段階における生成 AI の利用に関する暫定的なガイドライン」の改定について

文部科学省は12月26日、生成 AI の利活用を示した「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン（Ver.2.0）」を正式発表しました。

同ガイドラインは、令和5年7月に公表されたガイドライン（Ver1.0）の改訂版で、ガイドライン（Ver1.0）を基に技術の進展を踏まえつつ、生成 AI に対する基本的な考え方や学校現場において押さえておくべきポイント、利活用する際のチェック項目を読み手にわかりやすく示しているのが特徴となっています。ガイドラインの QR コードを添付していますので、是非ご覧ください。

○ 初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン（Ver.2.0）



【2月の主な行事】🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

- 3日（月）命を大切にすることを育む日
小中一貫全体研修会（児童4校時下校）
- 6日（木）クラブ活動（2年生見学）
家庭学習充実週間（～13日）
- 7日（金）SC（スクールカウンセラー）来校
- 12日（水）いのちの授業（5・6年）
- 13日（木）城上フェスタ（1・2年）
- 14日（金）SC（スクールカウンセラー）来校、移動図書
- 20日（木）幼保小連絡会
- 28日（金）家庭教育学級閉級式、授業参観
学校保健委員会、学級 PTA



【12月のいじめアンケートの結果】

皆様のお力添えもあり、児童は無事に2学期を終了することができました。2学期最後のアンケートでは全児童が学校は楽しいと回答していました。本当にうれしいことです。この調子で3学期も取り組んでほしいと思いますが、そう簡単にはいかないものです。児童が、楽しく学校に登校できるよう、一人一人の様子に注意しながら、全職員で取り組んでいこうと思います。

【2月の生活・保健目】

- 【生活】けじめをつけて進んで仕事をしよう。
- 【保健】心の健康について考えよう。